



ご縁あって、札幌市のこども園から園内研修講師の依頼をいただきました。グレースこども園ではお馴染みの、動画や写真を通して園の様子を見える化する手法について、レクチャーさせていただきました。まだまだ動画や写真を活用して保育を発信する園が少ない現状です。撮影、発信による業務の負担が大きな障壁と感じるようです。自園の取り組みについて客観的に考える機会となり、講師の私が一番学びを得た気がします。また、札幌の園では探Qタイムのヒントになるような様々な教具を取り入れた保育をしていました。小学校入学につながる架け橋プログラムは全ての保育施設にとっての課題となっています。小学校教育の前倒しではない、子どもたちの成長段階に沿った、知的好奇心をくすぐる活動をどんどん取り入れていきたいです。時代は移り変わっても、子どもたちの本質は変わりません。子どもたちは新しいこと、変化するもの、不思議なことが大好きです。前年踏襲を第一とするのではなく、子どもたちと一緒に、新しいことに挑戦していきます。 園長 山田 裕宇記